

**JASDAQ**

平成 24 年 5 月 9 日

各 位

大阪市北区堂島浜二丁目 2 番 8 号 東洋紡ビル
ヴィンキュラム ジャパン株式会社
代表取締役社長 瀧澤 隆
(JASDAQ・コード番号: 3784)
問い合わせ先 執行役員管理部長 西條 直樹
TEL 06-6348-8951

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年3月期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）において、平成23年10月21日付で公表しました平成24年3月期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正等

(1) 通期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	9,000	△168	△133	△55	△1,746 円 03 銭
今回修正 (B)	9,156	△89	△40	△36	△1,166 円 47 銭
増減額 (B-A)	156	79	93	19	—
増減率	1.7%	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	9,273	222	215	96	3,079 円 08 銭

(2) 修正理由

売上高につきましては、MD基幹システムに関する大型開発案件及びその他ソリューション案件等を受注したこと、ライセンス販売が好調だったことなどの影響により、前回予想値を1億56百万円上回り91億56百万円となる見込みです。

利益面につきましては、クラウド向けプロダクト開発に積極的に投資をしたこと及びアセアン地域における事業化調査をしたことなどにより費用が増加したものの、第3四半期連結会計期間以降、ライセンス販売及び主要顧客向け販促強化案件が好調に推移したことなどにより、営業利益は89百万円の営業損失(79百万円の増加)、経常利益は40百万円の経常損失(93百万円の増加)、当期純利益は36百万円の当期純損失(19百万円の増加)と利益が回復する見込みです。

以上の理由に基づき、平成24年3月期の連結業績予想を修正いたします。

2. 個別業績予想の修正等

(1) 通期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	7,900	△180	△102	△3,238 円 09 銭
今回修正 (B)	8,300	△82	△75	△2,408 円 13 銭
増減額 (B-A)	400	98	27	—
増減率	5.1%	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	8,515	218	35	1,127 円 83 銭

(2) 修正理由

売上高につきましては、MD 基幹システムに関する大型開発案件及びその他ソリューション案件等を受注したこと、ライセンス販売が好調だったことなどの影響により、前回予想値を 4 億円上回り 83 億円となる見込みです。

利益面につきましては、第 3 四半期会計期間以降、ライセンス販売及び主要顧客向け販促強化案件が好調に推移したことなどにより、営業利益は 82 百万円の営業損失 (98 百万円の増加)、当期純利益は 75 百万円の当期純損失 (27 百万円の増加) と利益が回復する見込みです。

以上の理由に基づき、平成 24 年 3 月期の個別業績予想を修正いたします。

※上記に記載した業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上